

取材をされた人の氏名:大林美華

「終わらない」フルコース

取材をした人の氏名:松村有紗



1) 前菜

著者:Saori 書名:死の薬 出版社:双葉社

Q なぜこの本を前菜に選んだのですか？

A この本は携帯小説なので他の本に比べ、とても手軽に読めるからです。

Q なぜこの本を読もうと思ったのですか？

友人に「読んでほしい」と頼まれたからです。詳しくいうと、その友人も小学生の頃にこの本を読んだことがあるらしいのですが、読んでから時間が経っていた為内容を忘れてしまったらしく、代わりに読んで内容を教えてほしいとお願いされたことがきっかけです。

Q1 一番好きなシーンはどこですか？

話の途中で刑事が登場するんですけど、その刑事が主人公を助けようとした際に足が切断されてしまい、本当は苦しくて痛いはずなのに主人公の前では笑顔を絶やさず、罪悪感を思い出させないようにと痛みを我慢しているシーンです。

2)メイン



著者:山田悠介 書名:種の気持ち 出版社:文芸社

Q なぜホラー系の本が好きなのですか？

A ホラー系の本は、普段の生活では味わえないスリルやホラーが体験できるからです。

Q なぜこの本を読もうと思ったのですか？

A 山田悠介さんが書く本が好きで、全部集めて読んでみたいと思ったからです。

Q この本の1番好きなシーンはどこですか？

A 植物を育てていた女の子がその植物に支配されそうになり、一度はそれに抗って愛や自分を忘れないようにしたのですが、結局は植物に支配されて忘れちゃうというシーンです。

Q この本を読んで何か思ったことはありますか？

A 復讐や憎しみは誰にも止められないんだなと思いました。

3)デザート

著者:山田悠介 書名:BLACK ブラック 出版社:文芸社

Q この本がどんな本か教えてください。

1 話完結で全部で4編あり、実は繋がっていないように思うが最終的には1つのストーリーになっていて、1話がサイクルヒットで野球選手と事故で野球が出来なくなってしまった少年の話。2話がチョコレートで貧困地域でカカオ豆を採っている少年達を支援している足長おじさんのような男の人に会いに行く話。3話はくろうで病気の女の子と病気の女の子の初恋の男の子に合わせようと奮闘するカラスの話。4話は秘密で自分の目で確かめて下さい。

1話から3話目までは全部あと一步のところまで目的が叶わない不幸なお話。絶望の中で生きる意味を取る、命と絆のストーリー。

Q その本を読もうと思ったきっかけはなんですか？

A メインと同じく、山田悠介さんの本が好きだからです。

Q この本の好きなところはどこですか？

A 普通の本は物語がぽつんと終わるのに対し、私が紹介したこの本は読み切っても読み終わらないところです。